

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------|-----------|--------------|
| ○事業所名 | 帯広あおぞら | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年12月24日 | ～ | 令和8年1月9日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 29 (回答者数) | 22 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年 1月 31日 | ～ | 令和 8年 2月 10日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 9 (回答者数) | 9 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 8年 2月25日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 保護者の話を聞かせてもらう中で、共感的に支援を行う事を心掛けています。 | <ul style="list-style-type: none"> 個人懇談など、話を聞く機会を定期的に設定し、保護者の気持ちや話をしっかり聞かせてもらう事を大切にしています。又、それ以外の申し出があった際や、状況に合わせ、場を設定するようにしています。 法人の理念として、家族への支援を大切に考え、職員にもその姿勢を持つよう伝えていきます。 | <ul style="list-style-type: none"> 今後も、必要に応じ、柔軟にそして迅速に場を設定していきます。 又、お話を聞かせて頂く姿勢とその大切さを、今後も、職員に都度伝え、大切にしていきたいと思っています。 |
| 2 | 子どもたちが、安心感を持って通ってもらえる事を大切にしています。 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちにとって、身近な大人が、楽しい事を沢山提供し、一緒に体験したり、不安をしっかり受け止め、安心できる存在だと知ってもらえる事、又、あおぞらが、安心できる、楽しい場所と理解してもらえる事を大切にしています。 関わりを通して、職員も、子どもたちの様子、好きな事、苦手な事を知っていくとともに、関わっている大人の事も知ってもらえる事を大切にしています。 | <ul style="list-style-type: none"> 今後も、安心感につながる関わりを大切に、よりよい支援を目指していきたいと思っています。 |
| 3 | 子どもの様子や状況に合わせた柔軟な体制の中で、適切な支援を検討する事を大切にしています。 | <ul style="list-style-type: none"> 朝の打ち合わせ、会議などで、様子や情報の共有、周知を行い、必要に合わせ、回覧や掲示、声掛けなど工夫を行い、関わる大人に情報の漏れがないよう、気を付けています。あおぞらの支援に関わる大人が、みんなで子どもたちを見ていく体制、チームとしてみんなでその子にあった支援内容を考えていく事を大切にしています。 | <ul style="list-style-type: none"> 今後も、支援に関わる大人のチームワークを大切に支援を行っていききたいと思います。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 子どもの状況、様子等、保護者との意思の疎通、情報伝達について課題があります。 | <ul style="list-style-type: none"> 張り紙で今日の活動の内容や様子を伝えたり、送迎時に個別での声を掛けたりしていたが、不足な所もあると思います。 | <ul style="list-style-type: none"> 来年度からICTを導入予定なので、改善に向けて、検討していきたいと思っています。 |
| 2 | 活動プログラムの意図やねらいをしっかりと伝えきれていない事に課題があります。 | <ul style="list-style-type: none"> 活動プログラムが子どもたちの様子を考えた上で、意図して、同じプログラムを繰り返す事で、遊び方の理解や楽しみに繋げるために行っていたり、遊び方の幅を広げるために、固定化する事があったが、しっかりその意図を保護者に伝えきれていませんでした。 | <ul style="list-style-type: none"> 活動の意図、ねらいを保護者に伝えていけるよう、研鑽していきたいと思っています。 |
| 3 | 事業所の設備(バリアフリー化等)や、子どもの自己決定等、環境上の配慮に不足な点があります。 | <ul style="list-style-type: none"> 設備については、バリアフリー化されていない為、肢体不自由のお子さんへの環境上の配慮は不足な点が多々あると思います。 子どもたちが活動を選ぶ等、自己決定の環境への配慮は、視覚支援等を出来る所で行っていますが、部分的であり、改善が必要と考えています。 | <ul style="list-style-type: none"> 事業所の設備については、必要に応じて、出来る工夫を考えていきたいと思っています。 子どもたちの自己決定への配慮については、今後も工夫できることを考えていきたいと思っています。 |